

## 長島大陸映画の制作説明会を開催

現在、町では映画を通して長島町を広く知ってもらうために、長島町を舞台にした映画の制作を進めています。

映画監督は、船橋敦さんが担当します。船橋監督は、日立市で撮影された「桜並木の満開の下に（オフィス北野・白田あさ美主演）」などを制作。ベルリン映画祭で革新的な作品を紹介するフォーラム部門に、5作品連続で出品されるなど海外での評価が高い監督です。

今回、船橋監督を迎え次のとおり、映画の制作説明会を開催します。どなたでも参加できますので、ご来場ください。

○日時

10月23日（月）午後7時～



↑薄井漁港で撮影をする船橋監督

○場所

長島町開発総合センター

○問い合わせ先

役場総務課地方創生 ☎（86）1111[代表]

## 川商ハウスと連携協力協定を締結

町内の空き家・空き地の利活用を図るため、9月26日、町と株式会社川商ハウス（鹿児島市・西田隆昭代表取締役社長）が連携協力協定を締結しました。

川商ハウスは県内で多くの不動産管理や取引の実績があることから、今後は同社の専門的な知識や経験を生かした協力を得ながら、空き家などの利活用に取り組むこととなります。

同社は、今後町内に支店を開設し、具体的なサービス提供を行うための体制を整え、空き家活用プロジェクトの立ち上げや、学校跡地などの公共施設の利活用について、町と連携しながら取り組んでいきます。



↑締結後、握手を交わす川添町長と西田代表取締役社長

## 熊本県立大学の学生らが長島町で合宿

9月25日、熊本県立大学総合管理学部の学生ら17人が、長島町を訪れ1泊2日の合宿を行いました。

来町したこの日学生らは、山上博樹さん（三船）にデコポンの栽培や販売について、これまでの経験を踏まえた実践的な講義を真剣に聞き、講義後は活発な意見交換を行いました。その後、地元高校生を交え、地方創生について考えるワークショップなども行いました。夜は、山上さんをはじめ地域の生産者の人たちと意見交換・交流会を実施。学内では得られない貴重な体験をしていました。

地域おこし協力隊は、今後も各地の大学と連携を進め、地方創生を考えるさまざまなプログラムを実施していきます。



↑山上さんの果樹園を見学する学生ら